

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1F 1	1F 38	車椅子の入居者や、歩行が不安定な入居者が行動を起こした際に、すぐに声を掛けてしまうことが多く見られる。	入居者がどう過ごしたいのかをよく傾聴し、その人らしい暮らしができるよう支援する。また、入居者が選択できるような声掛けをする。	職員の都合で声掛けをするのではなく、まずは見守り、そして入居者の意向を把握し、必要に応じて声掛けをしていく。	3か月
2F 1	2F 35	災害対策 火災や地震、水害等の災害時の食料や飲料水の量が十分でないと思われる。	3日分程度の食料、飲料水を常備する。	どのような食料がどの位必要なのか、職員間で話し合いを行う。	1か月
2					か月
3					か月
4					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。